

事業年度

1月1日～12月31日

期末配当金受領株主確定日

12月31日

中間配当金受領株主確定日

6月30日

定時株主総会

毎年3月

株主名簿管理人、特別口座の口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒183 - 0044 東京都府中市日鋼町1-1
お問合せ先：0120-232-711

上場証券取引所

東京証券取引所スタンダード市場

公告の方法

電子公告により行う

公告掲載URL <https://convum.co.jp>

(ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

ご注意

1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

第72期 事業報告書

2022年1月1日 ▶ 2022年12月31日



e・ハンド electric (電動)
easy (簡単取付)
eco-friendly (環境配慮)

電動吸着ハンド (e・ハンド) SGEシリーズ

コンバム株式会社

証券コード：6265



**真空吸着機器のパイオニアメーカーとして
魅力ある製品づくりを通じて、
社会から信頼される企業、
継続的な企業成長を目指してまいります。**

株主の皆さまには、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
また平素から格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、第72期（2022年1月1日～2022年12月31日）の事業概況
を謹んでご報告いたします。

2023年3月

代表取締役社長 伊勢 幸右

次世代に向けて

コロナ禍の約3年の日々で、我々を取り巻く環境は大きな変革へ突入しております。市場マーケットの変化だけでなく、製造技術・営業手法や製品PR方法も大きく変わってきております。第73期がスタートいたしました。次の10年、20年を見据え『コンバム』のブランド価値の向上と市場の拡大に向けて、新しいアイデアと戦略を持って挑戦してまいります。経営理念の『豊かな価値』の意味を常に全従業員で連帯し、お客様、株主の皆さまと次世代の『コンバム』を目指し作り上げていく所存です。今後とも一層のご愛顧を賜りたく、何卒よろしくお願い申し上げます。

トップインタビュー

Q①—第72期の業績についてご説明ください。

第72期の連結売上高については、2,380百万円（前年同期比96.4%）となりました。国内市場においては、世界的な半導体不足を背景として高まった半導体設備関連の需要や、人手不足に伴う生産設備の省人化・自動化の流れを背景としたロボットハンド関連製品の需要の取り込みを中心に営業活動を展開してまいりました。この結果、売上高は1,691百万円（前年同期比96.6%）となりました。

海外については、韓国市場では半導体分野において、新型コロナウイルス感染症による特需が減少したことに伴い在庫調整局面に入り、また、中国への半導体輸出、現地工場における半導体生産も不透明感が高まりました。この結果、売上高は407百万円（前年同期比89.3%）となりました。中国市場では、ゼロ・コロナ政策による各都市でのロックダウンと緩和後の感染急拡大が見られましたが、個人消費の底入れや工業生産の持ち直しにより、設備投資は回復基調となりました。この結果、売上高は115百万円（前年同期比88.2%）となりました。その他では、タイ国において自動車関連設備や食品関連設備への製品投入を積極的に行い、タイ国周辺諸国では、半導体設備投資や電子部品の生産拡大を受け、メンテナンス部品の需要が拡大しました。また、米国子会社においては、既存販売店への拡販活動を行いました。この結果、

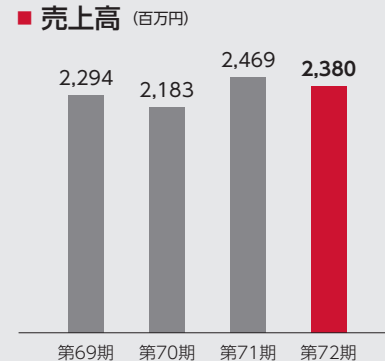
経営理念

人を大切にし、創造性豊かなアイデアと顧客ニーズの融合により豊かな価値を作り出し、社会貢献に努めます。

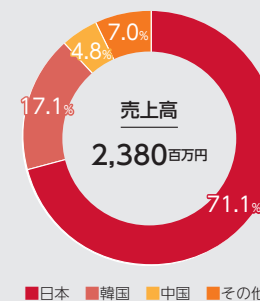
企業理念

- お客様を大事にする
- 最適な労働環境の整備を通じて従業員一人一人が安心して働ける職場作り
- 各人のアイデアと顧客ニーズの融合による開発をモットーとする
- 他社との提携を推進し、これにより得られた利益は分け合う
- ガラス張りの経営
- 職場内のコミュニケーション（報・連・相）の重視
- 仲間同士が信頼しあう職場作り

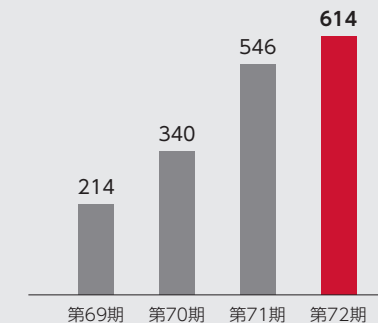
連結業績ハイライト



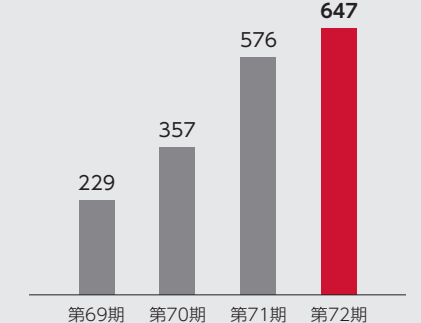
地域別売上高比率



営業利益 (百万円)



経常利益 (百万円)



トップインタビュー

売上高は166百万円（前年同期比126.8%）となりました。
利益面については、半導体装置および電子機器の設備投資や関連するメンテナンス需要が堅調に推移したこと、固定費・製造コストの削減効果により、連結経常利益は647百万円（前年同期比112.4%）、親会社株主に帰属する当期純利益は458百万円（前年同期比113.9%）となりました。

Q②—今期の見通しと、主な取り組みについてお聞かせください。

第73期の連結業績予想は、連結売上高2,387百万円、連結経常利益560百万円、親会社株主に帰属する当期純利益391百万円を見込んでおります。これらの目標を達成するため、以下の取り組みを実施してまいります。

当社独自の真空吸着機器に特化した基礎研究と新製品開発を推し進めます。各種生産設備の自動化需要を背景に、引き続き需要の増加が予想される主力製品の吸着パッドについて、生産工程自動化の推進、生産効率の改善、品質の安定とコスト削減に取り組めます。

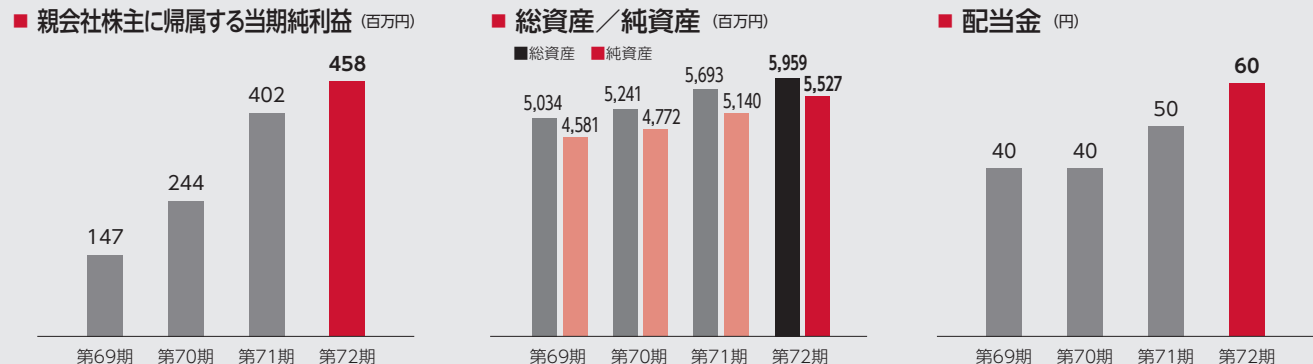
また、近年のロボット需要の拡大に対応し、当社の真空吸着技術を応用したロボットハンドの開発や、環境に配慮した電動化製品、食品業界向け製品の開発など、将来を見据えた取り組みを継続してまいります。

Q③—最後に株主の皆さまへメッセージをお願いいたします。

コンバムグループは、株主の皆さまならびにステークホルダーの方々のご期待に応えるため、持続的な成長と企業価値の向上に努めてまいります。開発型企業として、魅力ある新製品の開発と市場投入を積極的に推し進めるとともに、モノづくりを通じて、地域社会から信頼される企業として貢献していきます。

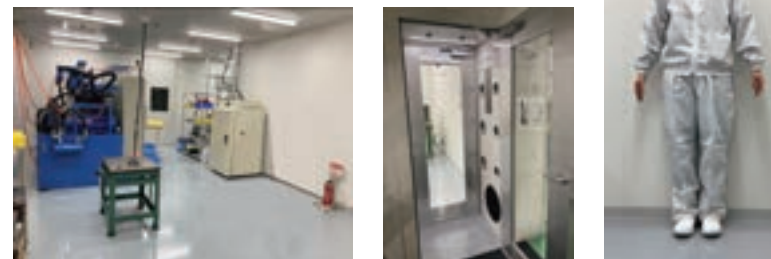
株主の皆さまへの利益配分につきましては、業績および将来に向けた投資資源の確保を考慮した株主還元を基本方針とし、連結配当性向25%を目標としております。第72期の配当につきましては、親会社株主に帰属する当期純利益が当初予想を上回ったことを踏まえ、1株当たりの期末配当金を10円00銭引き上げ35円00銭に上方修正いたしました。中間配当金25円00銭を含め、1株当たりの年間配当金は60円00銭とさせていただくことといたしましたので、何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

株主の皆さまのご期待に沿えるよう、経営目標達成のために全力を挙げて取り組んでまいりますので、引き続き変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



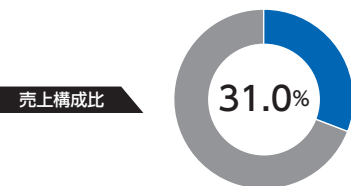
トピックス 新工場内にクリーンルーム生産準備完了

2022年に本格稼働した新工場内にクリーンルームの吸着パッド生産ラインを立ち上げました。新素材を用いた吸着パッドをクラス10,000レベルのクリーンルームで生産、梱包までを行います。近年増加している食品業界向けとして、クリーンで安全な製品を生産してまいります。



エジェクタ (コンバム)

売上高 7億37百万円



世界的な半導体、電子部品の不足により新規設備が減少し、半導体製造装置、各種自動機の生産調整によるメンテナンス需要が軟調となり、当期の連結売上高は737百万円となりました。全製品に占める売上高構成比は31.0%となり、前年同期比13ポイント低下いたしました。

EJECTOR (CONVUM)

エジェクタは圧縮空気を利用して真空を発生させる真空発生器で、圧縮空気をノズルから放出 (エジェクト) させることから由来しております。



About CONVUM

コンバムとはコンプレッサからの圧縮空気でバキューム (真空) を発生させること、バキュームをコントロールできる装置 (コントロール バキューム) をイメージして創り出した造語です。CONVUMは当社の登録商標です。

圧力センサ

売上高 2億22百万円



半導体製造装置向けの需要減少により、需要は軟調に推移いたしました。その結果、当期の連結売上高は222百万円となりました。また、売上高構成比は9.4%となり、前年同期比7.4ポイント低下いたしました。

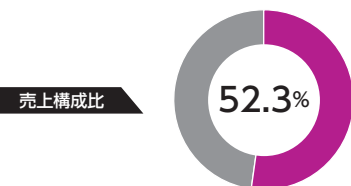
SENSOR

気体や液体の圧力の変化を内部の感圧素子にて測定し電気信号に変換、出力するものです。当社の圧力センサは空気圧を対象とし、吸着確認・着座確認・元圧管理など様々な用途に使用されています。



吸着パッド

売上高 12億45百万円



設備投資需要は減少しましたが、既存設備の生産活動の高まりに伴い、特に半導体製造設備向けの大口需要がありました。ロボット関連業界向けの新製品の需要拡大もあり、当期の連結売上高は1,245百万円となりました。売上高構成比は52.3%となり、前年同期比5.5ポイント上昇いたしました。

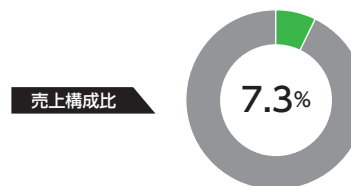
PAD

吸着パッドは真空発生機器より得られる真空 (負圧) を利用してワーク (吸着物) を吸着し、持ち上げる製品です。「吸着パッド」の他、「バキュームパッド」「サクシオンパッド」「サクシオンカップ」「カップ」とも呼ばれています。パッドは人間で例えると「手」(または指) とも言えます。



FA機器その他

売上高 1億74百万円



各種自動機での新規設備需要が減少により、需要は軟調に推移いたしました。その結果、当期の連結売上高は174百万円となりました。売上高構成比は7.3%となり、前年同期比13.2ポイント低下いたしました。

ROBOT-HAND

各種ロボットに取付けるロボットハンドです。各ロボットメーカーの各種ロボットへ取り付け可能なフランジを多数用意しているため、お客様での設計が不要で、すぐにお使いいただくことが可能です。



当社の製品は、FA(ファクトリーオートメーション) 機器として、様々な業種の製造工程や装置に組み込まれご使用いただいています。

取付・プレス

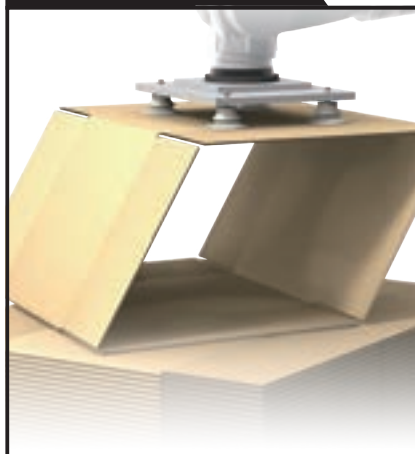


食品の吸着搬送



コンバムの製品や技術は様々な産業の生産現場で活躍。
生産の自動化と品質の向上に貢献しています。

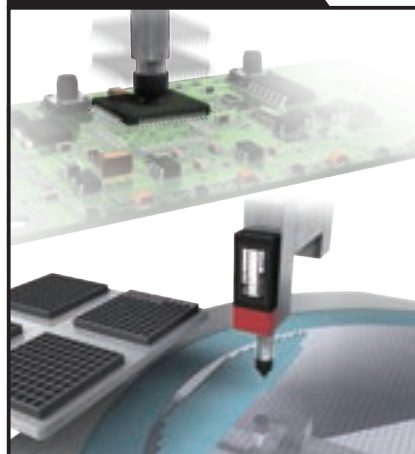
梱包材の製函



非接触搬送



ICチップの吸着搬送



【トピックス】①

2022年3月 国際ロボット展へ出展しました



コロナ禍で展示会開催が自粛しておりましたが、2022年3月には2年ぶりの大型展示会に出展いたしました。新社名での初めての展示会となり、大型ブースで新ロゴにて製品PRを行いました。エアレス（圧縮空気を使わない）での、壁のぼりロボットを参考出品し、多くのお客様よりご評価をいただきました。2023年12月開催の国際ロボット展にも出展予定です。

【トピックス】②

ブランドサイトOPEN



CONVUMブランドの世界中での認知度向上を目指すため、全て英文でのCONVUMブランドサイトを2023年3月よりOPENいたしました。製品やサービス、ブランドの価値をより一層高め、安心して使用していただける製品となるように全社を挙げて取り組んでまいります。
<https://www.convum.com/>

科目	第71期 2021年12月31日現在	第72期 2022年12月31日現在
資産の部		
流動資産	2,992,506	3,367,611
固定資産	2,700,916	2,592,235
資産合計	5,693,422	5,959,846
負債の部		
流動負債	400,006	304,500
固定負債	152,888	128,247
負債合計	552,894	432,748
純資産の部		
株主資本	4,946,821	5,327,722
その他の包括利益累計額	161,230	159,306
非支配株主持分	32,476	40,069
純資産合計	5,140,528	5,527,097
負債および純資産合計	5,693,422	5,959,846

科目	第71期 2021年1月1日～ 2021年12月31日	第72期 2022年1月1日～ 2022年12月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	542,782	676,894
投資活動によるキャッシュ・フロー	△532,108	△224,229
財務活動によるキャッシュ・フロー	△69,792	△77,594
現金および現金同等物に係る換算差額	10,841	16,417
現金および現金同等物の増減額 (△は減少)	△48,277	391,487
現金および現金同等物の期首残高	1,889,555	1,841,278
現金および現金同等物の期末残高	1,841,278	2,232,765

科目	第71期 2021年1月1日～ 2021年12月31日	第72期 2022年1月1日～ 2022年12月31日
売上高	2,469,827	2,380,655
売上総利益	1,340,536	1,325,685
販売費および一般管理費	793,689	711,553
営業利益	546,846	614,132
経常利益	576,317	647,888
税金等調整前当期純利益	565,691	651,931
当期純利益	407,785	462,816
非支配株主に帰属する当期純利益	4,991	4,024
親会社株主に帰属する当期純利益	402,793	458,791

第72期 決算のポイント

- ✓ 半導体関連設備向け製品や物流業界および食品業界向けのロボット関連製品の販売に注力した結果、連結売上高は2,380百万円 (前年同期比96.4%)、連結経常利益は647百万円 (前年同期比112.4%)
- ✓ 固定資産は、主として有形固定資産が68百万円、無形固定資産が11百万円、投資その他の資産が29百万円減少したため前連結会計年度末に比べ108百万円減少し、2,592百万円
- ✓ 純資産は、主に利益剰余金が380百万円増加したことにより純資産は5,527百万円、自己資本比率は92.1%

社名	コンバム株式会社
創立 (設立)	1951年4月16日
資本金	7億4,812万5千円
本社所在地	東京都大田区下丸子2丁目6番18号
国内事業所	岩手、東京、大阪
連結子会社	妙徳空霸睦機械設備(上海)有限公司 CONVUM KOREA CO.,LTD. CONVUM (THAILAND) CO.,LTD. CONVUM USA,INC.
従業員数	102名 (連結従業員数)

代表取締役社長	伊勢 幸治
取締役	佐藤 穰
取締役	國松 孝行
取締役	杉山 達郎 *
常勤監査役	佐藤 伸一
監査役	友田 勉 *
監査役	牧村 博一 *

*印は、それぞれ社外取締役、社外監査役です。

発行可能株式総数	発行済株式総数	株主数
6,600,000株	1,657,000株 (その内自己株式 100,448株)	1,050名 (前期末比 85名増)

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
伊勢興産株式会社	282,760	18.17
伊勢 すが子	126,020	8.10
伊勢 幸治	82,410	5.29
いずも産業株式会社	53,300	3.42
光通信株式会社	45,100	2.89
MTAsia株式会社	36,000	2.31
神谷 信一	33,300	2.14
株式会社日伝	28,000	1.80
小川 敦	26,700	1.71
伊勢 三郎	25,325	1.62

(注) 1. 当社は自己株式を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は発行済株式総数から自己株式数を控除して計算しております。

ホームページ
のご案内



当社では、ホームページにてIR情報をはじめとして、企業情報を随時更新しております。ぜひご覧ください。

https://convum.co.jp

